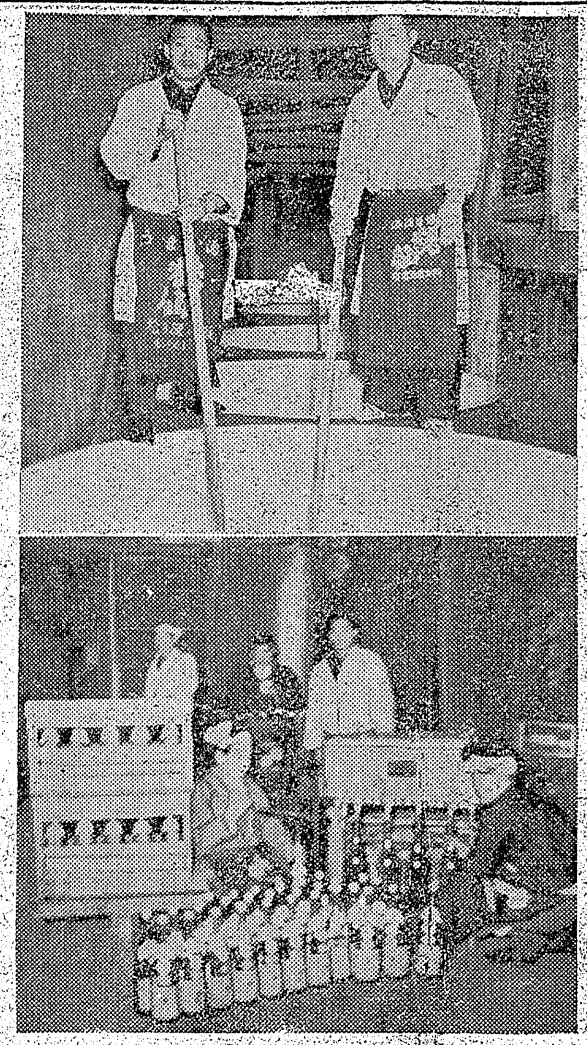
夕刊
いわき民報

発行所
平市田町48 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人　田原　登

二月のコヨミ

3日	節分	立春
4日	寒明け	立春
8日	針供養	
12日	初午	
14日	旧正月	
19日	雨水	
20日	旧七草	
24日	二の午	



ブラジル提供

石城酒 二千石余増石
値段も二、三割安へ

平税務署管内二十七酒造年度の清酒原料米は前年度（二七七六・九石）より二十七%増の三千五百十四石六斗で七二百石の清酒が生産される見込みである、前年度はクズ米の割当もあった関係五千七百八十二石の生産高であったが、本年三月からは密造酒の掃滅から清酒が二・三割値下げになるので当然販売戦も烈しくなってくるため業者たちは品質向上に力を入れそれぐくコクのある清酒をつくろうと大童である、石城地方は他地区に比べ気候温暖のため二月中には仕込みを終え、四月上旬までには全部新酒の搾造を完了することになっている

目下 仕込に大童
安くて美味酒飲める

管内、二十五酒造工場では目下、新酒の仕込みに大童であるが新酒もボツく出始め早いところでは二十二日商久村矢吹酒造場の〝清盛〟が国税局の審査を優秀な成績でパス、五十石ほど出荷された、平税務署間税課談＝今年の新酒は一般に質が向上している、これは原料の精白度を高くし、アルコールの添加量を少くしてそれぐく優秀な技術で風味のある酒を造り、値下げになるので品質で競争しようとするもので今年からは安くておいしい酒が大いに飲めるようになるだろう』（写真は上＝仕込み状況、下＝新酒のビン詰め作業）

馬の骨軟症 豫防の診斷
平管内日程

石城家畜保健衛生所では冬期間多発する馬の骨軟症の予防と早期発見、飼養管理の指導並に駆虫による健康増進のため次の日程で健康診断を行う、なお農業災害補償法に基く家畜共済（保険）加入の和牛の健康診断も同時に行う

▼二月二日午前九時―十一時半 上平公民館前（上平窪方面）午前十時―午後三時、中平窪尚儀越東線の郡山―平の旅客列車スピード・アップ、客車改善及び二等車増結の実現方につき陳情を行ったが考慮している旨の明るい報告があったので、仙台局及び水戸局に再度の陳情運動を展開することになった、現在のところ磐越線の

磐越線の改善
考慮中の旨回答

スピード・アップには一部線路の架替えが必要で技術的な研究に局では調査を進めている

差押品公賣
市で九日に

平市税務課では滞納整理の物件の競売を二月九日午前九時から公会堂本館で行う、不動産は五十六件

内郷高研究授業

内郷高校では五日県教委から高校係指導主事佐藤新九郎氏を招き研究授業を行う、昼間部は午前八時から、夜間部は午後五時から

磐崎小新築
近く着工

腐朽のため二年前から新築を要望されてきた磐崎小校はこのほど設計図が完成したので二月中旬ごろ愈よ着工されることになった、総三階建五百八十坪で普通教室一二特別教室三でその他職員室、校長室、応接室、宿直室、衛生室、放送室、小使室、炊事室などで総工費は約一千五百万円といわれる

職員組織が整わず
發足した失對所苦悩

既報＝去る二日から新発足した石城地方臨時失対事業所は当分の間事務所を平市公会堂本館三階に置き事業を進めることになったが職員組織が整わず現在のところ県の出先機関から移籍した但對所長ほか十四名、細々と運営している、本格的な仕事をするには最低職員四十名、現場監督補助二十名を必要とするが、機構縮少の時柄で新規採用は認められないとあって職員組織で頭を痛めている、同所が統轄する失対事業現場は郡内三十カ所労務者凡そ二千名となっている、なお近く市内童子町地内に新庁舎を建てる予定

内郷二中の
増改築要望

内郷二中では父校会が腐朽し危険なため使用を禁止しているが、来る四月には生徒が約百三十人増加するので対策について悩んでいる同校は現在生徒数千二百人で二十四学級を十九学級にちゃめて授業を行っており、一学級平均六十三人となり四月になれば一学級に七十人收容することになる勘定でクラブ活動も出来なくなるのでPTA会では校舎の増改築を町に陳情することになっている

磐崎青年學級
巡回で開設

磐崎村では従来青年学級を部落ごとに行って来たが出席率が悪く成果が揚らないので二月一日から磐崎、藤原、小野田、長倉で巡回式に開設し多角的に講師を利用することになった、なお講師及びカリキュラムは青年が自主的に選択する

犯罪數は激増
内郷の少年犯罪狀況

内郷地区警防犯係では二十七年度内の少年犯罪について調査中だったがこのほどまとまった、検挙人員は百七十四人、件数は四百四十七件で昨年に比べると検挙人員には増減がないが件数は約百四十七件多くなっている、罪種別では窃盗三九七件、覚醒剤取締法違反一八件、暴行傷害一〇件、詐欺三件、放火一件その他で、年齢別では十四才未満三十八名、十四才から十八才まで八十四名、十八才から二十才まで五十二名となり、その内小学生二十三名、中学生が四十五名となり初犯者百一名、再犯者七十三名となっている、方部別に見ると炭住地区が多く宮四十四名、白水三十七名、綴三十六名、高坂三十五名、内町十八名、小島二名、御厩二名、御台場なしとなり、犯罪の動機は盗癖七十一名、偶発的四十二名、家庭内十七名、誘惑二十三名その他となっている

中昨年
弁論大會

内郷高校では五日県教委から高校係指導主事佐藤新九郎氏を招き研究授業を行う、昼間部は午前八時から、夜間部は午後五時から

農協の一億增資運動
五日から推進班が町村へ

県事業の農協二億増資運動は供米も完了したのでいよく本格的に推進班を繰り出して展開される、石城郡では二月五日から十二日まで次の日程で推進班五班が各市町村組合へ出張、郡目標二千万円の完遂を計ることになった、この推進班には若月石城地方事務所長を陣頭に大平県議らが当る

▼五日 飯野、植田、常間、江名、夏井▼六日 神谷、三阪、上遠野、大浦、田人▼七日 小川、沢渡、入遠野、両人、四倉▼九日 永戸、湯本小名浜、草野、山田▼十日 大野、好間、鹿島、平、玉川▼十一日 遠野、永井、勿来、泉、川部▼十二日 川前第二、錦、渡辺、磐崎、赤井

辯論大會
七日四倉で

四倉町公民館では二月七日四倉中学校講堂で同町青年団、中高校生弁論の大会を開催する、演題は自由で七分間以内

農組長會議
八日に開催

県教指連石城支部主催の第一回部落農事組合長会議は二月八日午前十時から平市第二小学校講堂に各町村の部落組合長、指導職員ら凡そ三百名を集めて開催、我が家の予算生活、二億増資の推進、肥料並びに米の自販対策、保温折衷苗代の普及、農業所得税対策につき協議するほか『これからの農業経営』と題し小森健治氏（県開拓課）の講演がある

五百本植樹
湯本二中で

湯本二中では二十六日校内の環境美化を図るため桜苗木百二十本、ねずみもちの木四百本を校舎前及び校庭の周囲に植樹した

學藝會日割
内郷町内の

内郷町内小学校の学芸会はこのほど校長会で次の通りきまった
▼内町小 二月七、八日▼御厩小 二月二十八日▼宮小、三月三日▼高坂小、二月中旬

ダンス講習會

スクエアダンス石城サークルでは一日午後一時から平市公会堂本館で月例講習会を開催する、初心者を歓迎している

食通のお客様から
御愛用を頂ける品質

兼
新春半一回感謝大売出し
1月25日より2月3日まで
お仕着用の御用命はゼヒ…當店で
…特賣の一例…
紳士オーバー　2250圓
大人優良メリヤス　235圓
〃　別珍タビ　80圓
婦人純毛セーター　720圓
全商品オール一割引
新春を飾り當店の第一彈のサービスとして
最低相場の新安値全商品一割引大賣出しを
催します
何卒倍舊のご愛顧とお引立をお願い申上げ
ます
各種豊富に取揃えてあります
オーバーセビロ
鈴藤
本店 平市四丁目　支店 平市三丁目

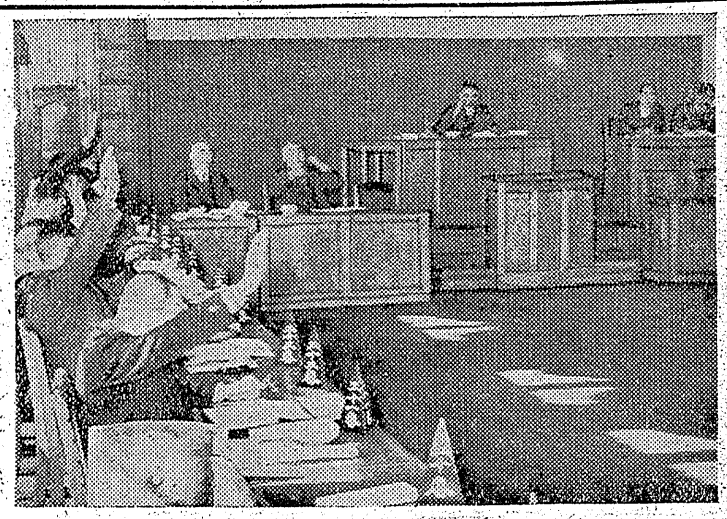
(除月曜) 1カ月金100円郵送126円 週2回四頁建 定価一部(二頁)3円(四頁)6円　(第三種郵便物認可)　いわき民報　夕刊　昭和28年2月1日(日曜日)第2056号　(2)

地下採掘滿場一致で承認

市内に坑口の設置等 六條件を附加す きょう定例市會開く

平市の地下採掘問題を最後的に決定する本年初の平市定例市会は三十一日午前十一時十五分開会、二十七年度歳入歳出追加予算（追加額四、八八六、四四八円）市吏員の給与諮詢に関する専決処分の二件を審議、続いて重大案件である地下採掘問題の審議に入り、金古特別調査委員長から委員会の経過説明とその結論として『地下採掘によつて公益上支障はないと思われる、但し採掘する場合は六つの要望事項（別項）を添える』と報告されたが、その後種々意見の交換が行われ坂本議員らから『市民により安心感を与えるため鉱害があつた場合の賠償を完全にしてくれる様一項目入れてもらいたい』という意見が強く結局採決した結果これを採択、満場一致可決をみるに至り午後一時三十分閉会した

寫眞　地下採掘問題を可決の瞬間



決議

昭和二十七年九月一日福島県知事から答申を求められた平市地下採掘については公益上支障ないものと思料する、但し右地下試掘の場合は

1. 採掘は三番層一層とすること
2. 採掘法式は幾柱式で採掘跡は完全に充塡すること
3. 平市の地域内に坑口及び地上施設を作ること
4. 熱水を平市に使用させること
5. 常磐炭鉱株式会社は市内区域内の鉱業権を他に譲渡しないこと
6. 鉱害発生の場合は鉱業権者が全部賠償すること

を要望する

昭和二十八年一月三十一日

諮問の内容

公益上が問題

福島県知事

磐城平市長殿

【鉱業法に就て】

別紙図面の通り右の事について仙台通商局長より照会があつたので左記について御調査の上送附図書を添えて十月十日まで本県商工課経由御回報願いたい

若し期日までに回答無き場合は自由に処理されることを御諒承願いたい

一、出願地内の地名並に他種目の公簿の相違の有無

一、出願地又はその近傍の地或は建物で鉱業法第六十四条に掲げるもの、有無

一、公益上支障の有無

註：鉱業法第六十四条に掲げるものは鉄道、学校、河川、道路など公共的なものを含んでいるが、対照となるのは地上より五十尺以内と成つているから、七百尺の地下にある平市の場合は六十四条には適用されない、従つて第三項の一平一小名浜線二級國道の指定に対する陳情書名運動は平市、鹿島村小名浜町の関係町村で運動中たつたが三十日、二万三千三百十六名に達したので三日、関係市町村長金古、平市議長ら関係者が上京、建設省始め関係要路に陳情することとなつた

二月の講座 湯本で決定

湯本町青年学級では運営委員会を三十日午後六時半から公民館会議室に開き二月カリキュラムにつき協議した結果定例日に講座式に開設することになり六、十三、二十二十七の各曜日は文学講座（伺取物語）八、二十二の日曜日に新聞講座と決定した

教委連絡會 二日に開く

地方教委連絡協議会常任委員会は二日午後一時から地方事務所会議室で開き、今春教職員人事異動に伴う事務連絡などについて協議する

消防訓練行う きょう植田で

菊多方部各地消防団副班長以上の規律訓練及び機械操作訓練は三十一日午前十時から植田小学校々庭で挙行された

宮で青年學級

内郷町宮第四部落館では一日午後六時から青年学級を開講する、講師は赤土興栄氏で科目は『公民館活動について』

林田所長ら出張調査 植田の炭田開發有望

常磐炭鉱では植田町字江畑茶立場地内と泉地内の二カ所にボーリング中で果して今後企業化が実現するか何うか注目の的となつているが、植田町としては積極的に之れが誘致に乗り出しまた常磐炭鉱上層部としても調査研究が続けられてをり、三十日には植田鉱業所長飯島事務部長、寺田技術部長、同自川次長らが来植し渡辺町長及び古川伝一、鹿町会議長、北郷、森合、樋田、成瀬、吉田助役の諸氏が同地を案内したが、同社技術班二行の意向によると大体実現の可能性あるもの、如く推測されている

体操競技會 一日磐女高で

石城地区高校体育連盟では二月一日午前九時から磐女高体育館で第一回石城地区高校種目別体操競技会を開く、種目は男子の部徒手体操鉄棒、平行棒、跳躍、集団徒手体操、女子の部徒手体操、平均台、平行棒、跳躍、集団徒手体操、体操の部は個人で各種目十名以内、集団徒手体操の部はチームで一チーム七名、スクエアダンスは八名、参加資格は二年生以下の在学生

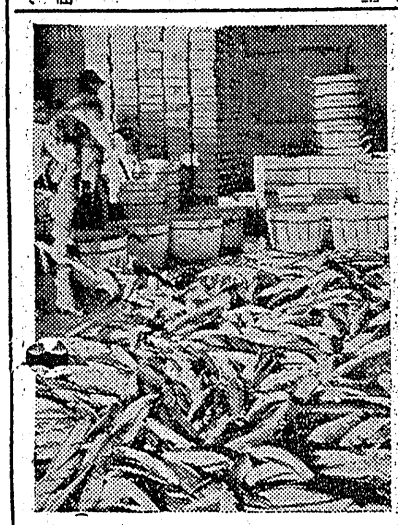
縣営住宅三戸 小名に建設

小名浜町では県営住宅三戸分の入札会を三十日県係官立会の上町役場で開き、八十万円で小名浜町野口工務店（野口茂氏）に落札した同町大字大原字新地乙地内に建設するもので建坪十三坪（六畳、四五畳二間、内便所、洗場）直ちに着工、三月末完成の予定

あす道場開き 青葉四坑の

常磐炭鉱中央習技所では一日午前八時から湯本町青葉四坑の柔、剣道場の道場開きを行い習技生の模範試合並びに紅白試合を行う

季節外のサバ また一万貫水揚



季節はずれのサバが二十九日小名浜魚市場へまた一万貫水揚げされ出廻つたが、この日は大羽イワシも一万貫水揚相場はサバ百九十円一百七十八円、イワシ百七十八円一百七十円でサバは人気よくイワシより高値だつた、魚体は割合大きく中サバで京浜地区へ出荷、イワシも頗る沢しの原料として地元の加工屋さんへ引取られた、このサバは小名浜から四食沖合のイワシ群に混つて近海を回遊しているもので例年に較べ四カ月も早い漁獲で漁師も珍らしいと驚いている、水試では漁場観測をしていないのではつきりした資料をつかんでいないが、魚体が大きく日本海で漁獲されているサバと似ているので津軽海峡を経て太平洋岸を南下して来たサバ群だろうと説明している、三十日は強風のため揚繰船の出漁はなかつた（写真は季節はずれのサバ＝小名浜魚市場にて）

簿記試験合格者

去る廿五日平商高で行つた第二回簿記実務検定試験合格者左の通り

◇一級　星山徹夫

◇二級　渡辺昭二　本田弘明　三浦松子　石井辰弥　小林俊夫　草野寛井英夫　榎本四郎　井坂勘　大平静治　二瓶明夫　前田隆雄　大須賀広次　飯塚弘　猪狩光平　矢内三夫　村田牧　菅機瞭比佐昌一　馬目光平　川田稔一　金成隆夫　飯島勇一　青木英一　安島佑司

◇三級　櫛田良雄　佐々木喜美石井稔　千葉常男　鬘藤寛澄　柵川正美　後藤哲夫　宮本京二　加納武　富岡実　渡辺昭二　黒沢武川辺実久　若松実　遠藤三郎　関根正行　西村光由　鈴木敏美　江尻清海　北野美知　猪崎光江　斎藤良子　沼崎信義　遠藤トミ子草野松子　松本明子　山崎昌個　伊藤寛久子　遠藤貞子　鬘島子鈴木操　中野ノブ子　小野源四郎　牧野喜代岡部寿尾　志賀ハマ子　近藤竹子　渡辺弘通　小野清二　菅野竹良　鈴木唯夫　高木良夫　永山清英　根本昭三　正木仁渡辺公一　小林康兵　酒井充　斎藤吾雄　鈴木康之　伊藤尚武　大谷勝春　大間勝夫　小野忠　隈川稔　久保木良徳　千代治一　八取英雄　吉畑浩　山内勝男　横山忠行　吉田芳雄　渡辺芳光　植木克也　大谷佐一郎　隈川邦夫　小林智泰　菅波幸夫　鈴木礼次郎　根本安　小菅誠　杉浦明弘　鈴木健二　田辺利一　都沢旭　安島佑司　遠藤孝　会津活　飛田進　長南毅中川定男　中村章　中野政雄　根内十寿　根内務　長谷川成男　長谷川秀雄　三浦一夫　山田文夫谷川秀雄　小林統　吉田茂一　重田シス子

橋商録登 名物珍菓 じゃんがら 荷造無料 地方発送承ります 平・田町せんべい みよし

ゴム製品なら三陸とくする 弘進 三陸弘進 ㈱ 丸高 平二 電649

牛乳は藤越 品質1282

洋服は高島屋 平二

毛布 平駅前店舗の店 中野洋品店

むきとろ 焼つま

駅前でいつ何時でもお食事の出来る店 トキワ食堂 アンコーミルク

ブラザー 【最高級品】シンガー ブラザー トヨタ スクラム バイン 石川ミシン商會 平市2丁目 電1232

ラジオは藤越

旧歳末大売出し

駒奴足袋まつり開催中
★行田の駒奴足袋本舗が皆様のために特に生地の精選・加工の優美・裁縫技術を誇る優秀品です
特別提供品發表!!

★恒例の舊正月を控えまして今回は特に農家漁村の皆様へ贈る最良の奉仕★

大黒屋本店呉服販賣場が特に皆様へ贈る ★舊正月用實用呉服奉仕の市★

大黒屋平支店が更に冬の毛服地各種オーバーを皆様の絶對お買頃の値段まで引下げました

31日より一2月13日まで毎日店頭店内に特別奉仕品御買徳品を御發表申し上げます

皆様の利益を謀る店 大黒屋

奉仕は利潤に先行する 主動機に依る經營

好間に短刀強盗

格闘して親子重傷

犯人は一物も得ずに逃走

三十日午後十一時半ごろ好間村上好間字田代原農業熊田将行さん(三)の実母フヨさん(六〇)が居宅から二間ほど離れた屋外便所で小用を済ませ裏の勝手口を閉めようとしたところ、跡をつけて来た黒マフラーで変面した二十五、六才一見労働者風の男がフヨさんの左腕を摑み首に刃渡り五寸位の短刀をつきつけて『金を出せ』とおどかしたが、フヨさんが『誰か来て…殺(～～～～～)』と悲鳴を上げたので奥の四畳半に寝ていた将行さんの三男義範君(三)＝常磐炭鉱住吉一坑支柱夫＝が飛び起きて来ていろりばたの八畳の間で大格斗し、騒ぎで起きて来た将行さんの加勢で賊を組伏せたが、賊は苦しまぎれに短刀で義範君の左首のつけ根から肋膜にかけて、また将行さんの左手首と右大腿部に切りつけ一物も取らずに侵入した裏の勝手口から逃走した、被害者は直ぐに内郷町共立病院につぎ込まれたが義範さんは全治三カ月、将行さんは一カ月の重傷、平地区警で犯人捜査中奇禍に遭った熊田さん宅は好間街道から内郷町に抜ける村道に沿った小高い丘の上の梨畑の中の一軒家で将行さん家族七名が住んでいる

フヨさんの話＝とっさのことで賊の人相などはよく覚えていないし恐ろしくて悲鳴を上げてしまった、ひどいことをするものだ

落盤で即死

上遠野村滝字島廻一七採炭夫藍田矢三郎さん(三)は三十日午前十時半ごろ東新東海炭鉱第二坑水平坑の二番層上降二十米附近で作業中落盤で即死した

水道量水器廿一件盗難

平市役所水道係では一週間前から平市内各家庭の水道量水器の取付け状況の実態調査を行っていたが各所に器具盗難があり二十一件合計被害高三万千三百円に上り三十日平市署へ届出た

二人て車輪盗む

湯本町浅貝炭鉱住宅二号無職斎藤実(三)同工佐藤芳成(三)の両名は共謀で二十五、二十八の両日午後五時ごろ同字所在の常磐炭鉱中央倉庫からトロ車輪十五コ、三十貫九千円相当を盗んだ廉いで二十八日湯本地区警に捕まった

三人組レール泥

内郷町御厩字久世原三六〇工斎藤朗(三)同字六〇古物商杉山徳太郎(三)同字七八工栗村源三郎(四)の三名は共謀で二十八日午後五時ごろ久世原所在の磐城共立病院の工事現場からトロレール四本三千円相当を盗んだ廉いで三十日内郷地区警に捕まった

ガス中毒で一晝夜昏睡

船内で二人の内一名遂に死亡

十九日午後八時より船首寄りの船室を閉め切り木炭火を起しながら寝床しその後両名ともガス中毒を起し一晝夜昏睡状態を続け三十日午後十時半ごろ三浦さんはショックを受けて眼を醒し生命を取り戻したが傍に菅原さんが死亡しているのを発見して届出たもの、なお同船室には両名のほかは同居しなかったので発見が遅れた、又菅原さんは常に心臓が弱くヒロポン中毒者だったということ

補助金を七万圓横領

川部消防團長が自供

川部村の村有地一反歩を処分し詐欺容疑者として去る二十六日植田地区警に緊急逮捕され留置取調べを受けていた川部村消防団長村嶽小野敏郷(五)は村有地売買のほか川部村森林組合の補助金及び苗木購入費の内から約七万円を横領消費した事実を三十日自供した

花トバクで擧る

平市署では三十日午前十一時半ごろ平市上平窪五反田農業薬保雄(三)方で現金を賭けて花札賭博を開帳していた薬保雄ほか八名を現行犯で緊急逮捕した

四十名の生活保護費

七万六千圓を横領

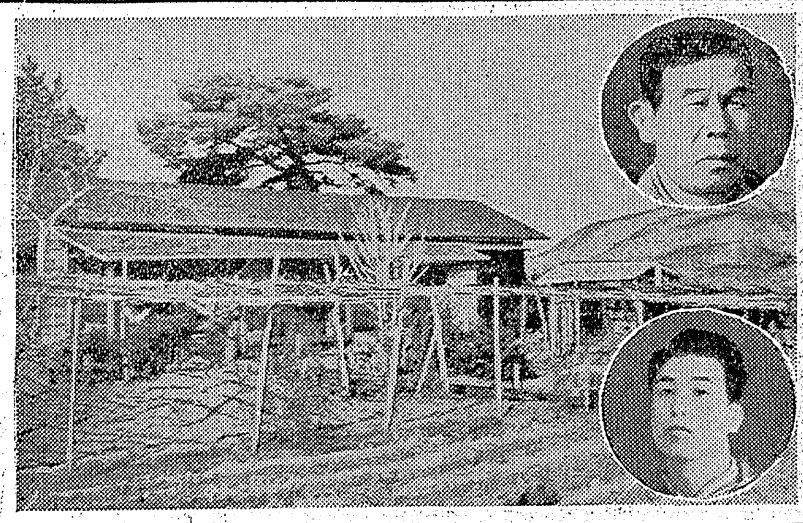
川部村の志賀書記身柄送検

川部村大字小川字大平三川部嶽役場書記志賀巖雄(四〇)は生活扶助及び住宅扶助並合計七万六千百三十二円(全額又は一部)を横領消費したことを自供したので三十一日身柄を送検した

湯本署の納會

湯本地区警では二十日午後四時から公民館ホールで興稽古の納会を開き紅白試合を行い成績優良者の表彰を行った、受賞者次の通り

▼一等　鹿野貞規巡査(五勝)
▼二等　新妻一郎巡査(三勝)
▼三等　七海兵己部長(二勝)
▼四等　角田盛雄(二勝)▼五等　安田保佐夫(一勝)



天気予報

三十一日

【今晩】北西の風で晴天、【明ュ】明後日北西の風で体よい天気ですが日中はくもりが拡がりましょう、海上は今晩明後日は風波がありますが沿岸はおだやかでしょう、明日、明後日とも日中多少風波あるが夜間はおさまりましょう

(1日)

火事

内郷町白水字川平七三無職秋葉勝さん(三)は二十七日午後九時半ごろ酔つぱらつて自宅前の常磐炭鉱ガソリンカー(浜井場発川平行)の線路の枕木を枕に寝込みガソリンカーに頭をかすられ全治一カ月の重傷を受け内郷地区警で取調べている

川部村の火事

三十日午後一時五十分ごろ川部村三沢農業児玉忠牛さん(三)方から発火、同家二棟六十坪を全焼した原因は子供の火遊びからで損害は植田地区警で調査中

平商校内で盗難

平市白銀町鉄道官舎内平商一年生飯淵勇君(七)は二十九日午後五時ごろ平商校教室内においたオーバー一着(二千円相当)を盗まれた

藝能祭開く

四五日内郷一中

内郷一中では二月四、五の両日同町浅野記念館で芸能祭を開く、演し物は演劇、独唱、合奏などで特に英語演劇が前人気を呼んでいる四日は全校生徒、五日は一般に公開される

募集　女中さん数名を春季募集致します
一、年令　二五―三五才位まで
一、委細面談
小名浜駅前
電十四番　吉田屋旅館

開店ご挨拶
昭和二十年戦災を蒙りまして以来長い間皆様の御声援御ご励を頂きながら鋭意再建中であつた
皆様お馴染みの
住吉屋本店
はこのたび新築落成いたしまして、来る二月一日より開店の運びとなりました
これひとえにひごろ住吉屋をご支援下さる皆々様のお蔭、深く感銘いたし厚く御礼申上げます
木の香も新らしい純日本風のお部屋を準備いたしておりますので何とぞ倍旧のお引立御利用賜わりたく開店に際しお礼かたがた御願い申上げます
平市紺屋町一三七四
住吉屋本店

なじみ薪炭店
電話新設　一・二四七番(ロ)
木炭改めなじみ薪炭店
敏速に配達致します
平市南町舊丸一木炭店(木炭　薪　石炭　レンタン　樺炭　タドン　燃料各種)
バインミシン　福助ミシン　芝浦ミシン
営業所　植田町本町電呼三
工場　植田町北舊町電六

注品のデパート
大改築移轉御禮
只今　全商品火の玉大奉仕
仕入價格に運賃だけ加算販賣中
三丸の植田　TEL143

外科　胃腸科　泌尿器科　性病科
眞木醫院
平市南町(公会堂通)
電話一一九五番

電話新設お知らせ
電話番號　一四四番
永らく御不便をお掛け致しましたが今度電話を新設致しました　何卒御利用下さい
小名浜町中坪一八(金星座通り)
由良の助酒店

品質本位　家庭染料
みやお染

酒の粕　入荷百匁八〇圓　藤越

今年も　時計は　五丁目電一九五　保證付の　金光堂
☆記念品贈物のお名入れサービス致します☆

産科婦人科
第一(午前)　叶多醫院
平市二丁目電三五五

江戸前壽司　おしるこ
割烹小料理　和洋食そば
◇明るく衛生的で手軽く安い
奈加やの味覚をゼヒ〃
速迅前出　奈加や
平才植小路電三九五

開發の重點

常磐工業地帶私見　吉屋貞一

明治初年の領地より狹くなつた國土で、今や八千五百万の人口を抱えて生活の安定を計ることは非常な努力を要するわけで、生産の増強と貿易の拡大こそ此の難関を突破する唯一の秘法だけれども、旧日本の物産であつた絹、漆器、陶器、綿糸布、茶等も時代の推移で世界の需用が減少した今日では新しい魅力ある生産に着目しなければならぬ。民主日本に生れ変つた國民は更に産業の面でも創意と工夫をこらして出直しの時代を迎えたことを充分に認識すべきであろう

先ず資源の開発が盛んに称えられているが何よりも日本人の才能を総動員することが第一の資源であろう。野に遺賢無しという位に心がけて学問、技術のすいを結晶させて原始的産業を近代的産業に切り換える必要が出て来る。陸地の僅に六分ノ一が可耕地で他は山岳地帯だけに渓谷から流れ下る河川は水力発電に適する永久の産業資源だから此の天恵を活用する事は極めて急務であるが、地下資源は余り豊富とは申しかねる。鉄鋼は産額が貧弱で、石油も大体輸入に待ち、石炭は通産省の調査に依ると総埋蔵量百五十五億壱千八百八十九万余トで其内の三大石炭地帯は九州七十九億七百六十九万余ト、北海道五十七億四千四百九十九万余ト、常磐八億五千二百五十二万余トを算するけれどもアメリカの埋蔵量は百倍以上でドイツ、イギリス何れも十数倍でフランスとは同量に近い。今後はこれを化学的に処理して、より以上の市価ある生産品を得るように努力することであろう。先ず磐城地方の石炭と石灰石を結び付けて考察する。荷物の積卸しができるように発展したらどうか。今後は小名浜貿易港促進運動を五カ年計画で起して

問の阿部博士の意見は大分と喰い違いがあるらしく博士はオーロンな問題にしないようで開発の重点を小名浜港に置くらしいけれども、適切な生産と港湾は二本建に発展させた方が得策で良港が出現すれば工場誘致の採算も有利となり生産増強の目算がたてば必然に港の利用が要求されるわけである。海外から原料を輸入する予想なら六千トン級の船舶が横づけになる埠頭でも間に合わない恐れがある。新潟港も其以上の船が着くと愚うので寧ろ二万トン級の外航船も二十億円ほどかけたら百年の大計として常磐工業地帯に一大活力を添えるものとなろう。大都会では十億円前後のビルデングが雨後の筍のように建てられることを考えたら、更に有利な投資だと信じられる。

今成繊維の問題はそんなに簡単に片づき兼ねると思う。現に中通りの日東紡績が不況切り抜けの窮策として羊毛代用の繊維を生産するため十四億円の予算を取つたと伝えられても此種のセンイは我国の大紡績会社はビニロン、アミラン、カネビヤンなどと既に製造しながら貿易不振のため仕事を手びかえているだけだから、新工場を建設することを見合わせると考えられるので、硫安其他の酸性肥料の使い過ぎで、荒れた土壌の改良に役立つ尿素（酸を含まないで窒素を硫安以上に含有する副作用無き肥料）は将来性に富むかと考えるが酸性土壌の欠点を中和する石灰窒素肥料も時代に適応する妙味がある。

石炭の液化は戦時中は幾分行われたけれど今日のように石油の安い時に商品として成立し難いであろう。各地区の資源で科学的に可能だというだけでは生産価値が出ない。内外の需給を調査し世界経済の見通しに立脚しての企画こそ新興産業の在り方であるまいか。

教養への意欲薄らぐ？

湯本青年學級　出席率低下

湯本町公民館主催の青年学級は約一年にわたり積極的な活動を続け青年の自主的な運営の成果を認められ昨年県から表彰されたが、現在では受講生がめっきり減り当初の百八十人が十人位になつてしまつたので対策に腐心している。高度のカリキュラムが最大原因として指摘されているが一部の学級委員の間ではカリキュラムに魅力がないのではなく青年自体の文化教養を身につけようとする意欲の薄弱さが原因である。スクエア・ダンスなど男女が入り交つて行うレクリエーションの場合だけ出席者が多いという事実がこれを実証するという厳しい批判もあり今後の運営活動が憂慮されている

長谷川主事談　カリキュラムが高度で大学講座式なのがガンだ

学級委員代表渡藤推男氏談　大学卒、高卒、中卒と受講生のレベルがバラバラでカリキュラムの編成が困難だ。運営方法とにて今後は中卒程度から階段式にやつてゆき生活に即した単元を選びたい。学級の完実を図るためには広報啓蒙を活発にし自主的な精神を刺戦すると共に学級を講座式にすればよいと思つている

食生活改善コンクール

九日に郡予選

去る二十二日から二十六日まで四方部で開催した県主催の農村食生活改善実演コンクール地区予選は各方部とも出演者多数あり盛会だつたが石城郡の予選は来る二月九日午前九時から四方部の予選で通過した十二名が出場し石城地方事務所会議室で盛大に開く、なお県大会にはこの予選で優勝した一名が代表として出場する

両女史を招き講習會開く

保育協議会ではこのほど内郷町御厩小に保母会議を開き保母の教養を図る事業計画につき協議した結果、来る二月二十一日植田保育所に横浜保母専門学院長平野恒子女史並びに県婦人児童課長一条和一氏の両氏を招き講習会を開くことになつた、なお旧正は各保育所ごとに三日間保育所を休業することをきめた

研究物發表會

内郷町の日程

内郷町内小中高校教職員の第二回研究物発表会は来る二月二十八日と三月一日の両日内郷高校に開かれる

盛大に節分祭

三日子鍬倉社頭で

平市子鍬倉神社福わ内会では来る三日の節分に恒例によつて午前十時から一般の節分祭を同社頭において興行するが、午後二時からは十八才から三十才までの青年男子で単身参加出来るもの、応募締切は一月末日で修了後は隊員の希望で主として県が計画した開拓地への入植、北海道開拓地への入植海外移民などをあつせんする、北海道並びに海外移民の入植農家及び産業開発、新農村建設の中堅者を養成するのがネラい

青年隊員募集

産業の開発へ

県産業開発推進協議会では県連合青年会とタイアップし県内各教委出張所、地方事務所を通じて産業開発青年隊員を次の要領で募集している、募集人員は五十名で農村の二、三男を対象として居り資格は

日本の年中行事

磐城篇發刊

平市鍛治町大海外協会図書館では今回〝日本の年中行事〟磐城篇と題する単行本を発刊した、著者はもと磐中の先生岩崎敏夫氏で十年の間の研究調査にかゝるものといつている、郷土石城の一月一日から年末の晦日までの年中行事を総覧入りで克明に調査したもので参考になるものが多い、四六版二三二頁、二五〇円

クラ、例會

湯本町の文芸サークル〝クラ〟例会〟は二月一日午後二時から公民

研究物發表會

内郷町の日程

内郷町内小中高校教職員の第二回研究物発表会は来る二月二十八日と三月一日の両日内郷高校に開かれる

いわき俳壇

五月會新年句會

二八一二　平工商

渡辺何鳴遍

商　田松飾り新唐に映えて倖せに

平　屋門松や密柑の皮の捨てあり

今　野名ばかりの門松もあり鉱山長舎

えび俥に小さき褒ふなまじりあり

柴　田大土堤を負うて褒ふな釣り居たりかにかくに三年となりぬ初句会

大　野晩酌や褒ふなを炉に焼く匂

夕暮れて褒ふな釣りのはや見えず

商　木門松の邸よりふと謡かな

雇外套着て褒ふなを釣りに来し

娘らいま初夢の幸皆り合ふ

山　口拍子木の音こほる夜のすきま風

菊枯れて学校習俳ひかえをり

何　鳴

鉱山住居松飾りさえさゝやかに

褒ふなはあわうつことに血瞼きた

研山の斜面かゝよう初日かな

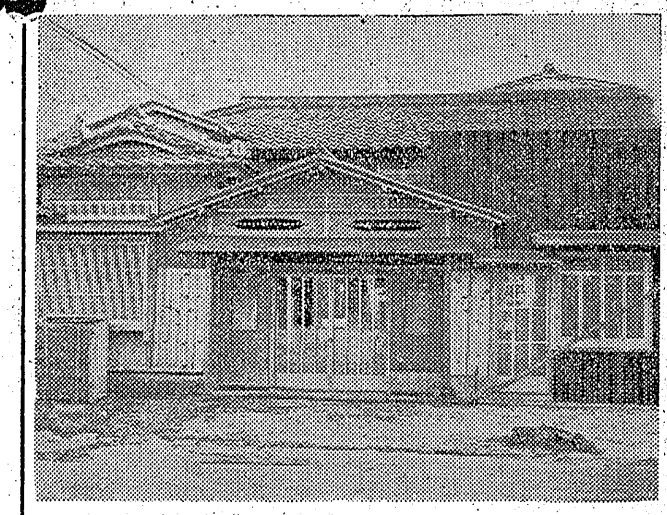
褒薬のつらつら呑む初日かな

住吉屋本店

綺麗に再建

一日に開店

〝あかゞね御殿〟といわれ平市の名物の一つであつた旅館住吉屋本店は戦災を受けて丸焼けとなり紺屋町五二の同店経営者青木国嗣氏はこれが再建に着手していたが一年十カ月かゝつてこのほど立派に完成二月一日開店する、木造三階建の純日本式座敷七つで最上の材料を使用し、明るく落ついた座敷ばかりで風呂は総ヒノキ張とし木の香たゞよう新鮮味があり気分満点であろう、主人の語によると焼けた〝あかゞね御殿〟の座敷よりもやゝ凝つた積りだと語つている（写真は再建した住吉屋本店―広告―）



日章　NISSHO　特約店　㊎　鮫之巻　花子まんじゅう　一元製造株式会社　平パン　平市かじ町29

万年筆専門店　一岡萬年筆店　平市中央通電三九九

使つて分る良品の書味　K14金ペン豊富陳列千点以上

新しい技術でつくる　東京堂のパン

香りと味の良い　東京堂のパン

◇代表土産品　銘菓　たいら柚餅子　名物　さくら羊羹

合資会社ベーカリー　東京堂　才槌小路店　電話二一〇八番　平駅前売店　電話二一八番　大丸白貨店　電話八九八番　湯本福島屋　電話七一〇番

平指定商進のチケット利用下さい　平市二丁目六　電三一七

小型運転手数名募集中　小型貨物車大増車!!　◇…多少にかゝわらず御用命願います　磐城貨物自動車株式会社　平営業所　電話一八七番

カバンと袋物専門　福山カバン店

高級事務用品は　藤森

花王粉せんたく　石鹸にまさる高級アルコール新洗剤　ずぼぬけて落ちがよく　井戸水でも良く泡立つ　これまでの粉石鹸の倍洗える　木綿洗濯によく　毛・絹も上手に洗える

新春の！　オーバー　スーツ　純毛服地　各種豊富にとり揃えました　紳士・婦人服　高級御注文は迅速に調製いたします　マルエ　平・銀座　電265

高級既製洋服専門店　愚屋　平市中央通　甲陽館前

ふとんわた専門店　綿の品質は良くなり戦前と同じくなりましたがまだ不良品も出廻つております　★…綿の御用は信用ある店で　平2丁目　ふくたや號　平製綿KK　電748